

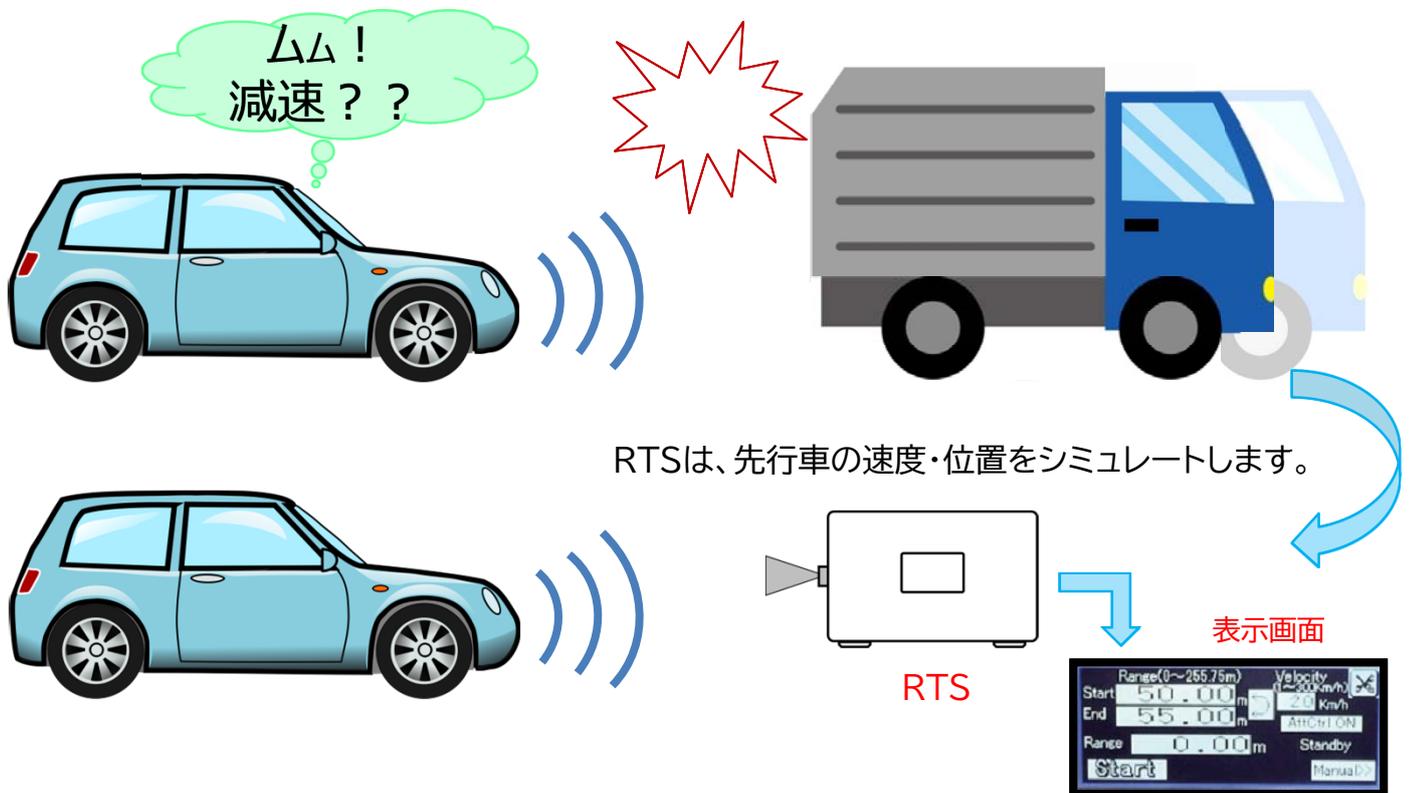


# レーダーターゲットシミュレータ

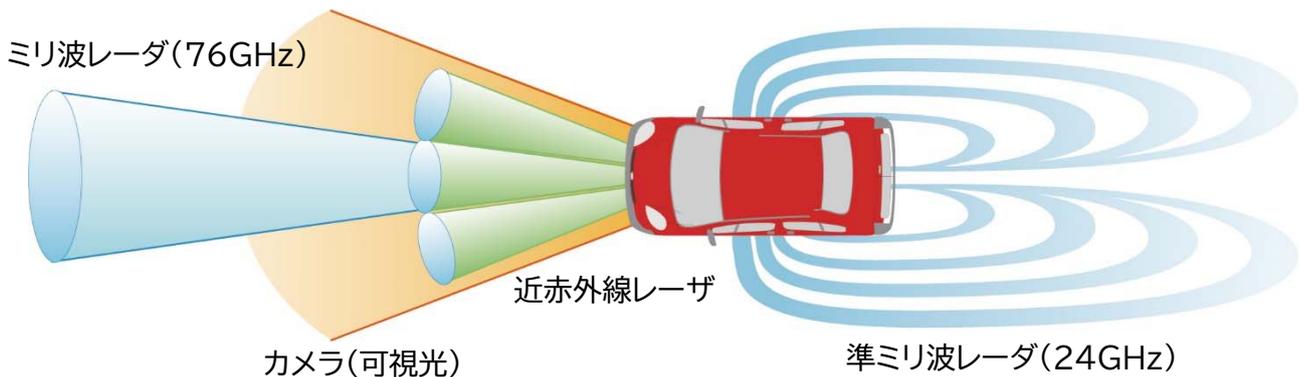
## MRT7681製品概要

レーダーターゲットシミュレータ(Rader Target Simulator: RTS) ミリ波帯の衝突防止用レーダの性能評価を屋内、ベンチでの評価が可能になります。本製品は、**76.5GHz帯(BW1GHz)**及び**79GHz帯(BW4GHz)**の両周波数帯での動作が可能です。

ドップラーによって相対速度を生成し、遅延回路及びレベル調整回路によって前方車両までの距離を生成しています。又アナログの遅延回路を使用することで、近距離での模擬、広帯域化が可能となっています。



RTSは、先行車の速度・位置をシミュレートします。



## 主要仕様

項目	仕様
周波数範囲	76~77GHz(1GHz帯域)※1 77~81GHz(4GHz帯域)※1
対象レーダ方式	FM-CW等
速度範囲	-1000 ~ +1000 km/h ※2
スピードステップ	0.1 km/h
遅延範囲	5 ~ 300m(0.1mStep) ※3
遅延精度	0.1m
RFポート	
インターフェイス	WR12/UG387Umod (IN/OUT)
標準レベル @RFポート	-25dBm
IFモニタポート	
インターフェイス	SMA-female:2Port
出力電力	-35dBm(Typ.)
動作温度範囲	+10 ~ +40℃
動作湿度範囲	RH35 ~ 85%
保管温度範囲	-20 ~ +60℃
電源電圧	AC100V ±10% 50/60Hz
寸法	430(W) x 230(H) x 480(D) (mm)
重量	≦ 25kg

※1 タッチパネルにて両周波数帯切り替え可能

※2 ±1000km以上も対応可能

※3 5m以下の距離も設定可能な場合あり、300m以上の距離も対応可能

## システム例

RTSだけでなく、測定環境に必要な電波暗箱、ターンテーブル、コントローラ、測定器等を含めたシステムソリューションとしても提供可能です。

また、ミリ波分野の技術には設立以来、長年培った経験・技術を基にソリューション提供が可能です。

